



2023年2月6日

各位

会社名 日 総 工 産 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長執行役員兼CEO 清水 竜一
 (コード番号: 6569 東証プライム市場)
 問合せ先 上 席 執 行 役 員 野村 健一
 (TEL. 045-514-4323)

2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして、2022年5月12日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 88,600	百万円 2,700	百万円 2,700	百万円 1,800	円 銭 52.94
今回修正予想 (B)	91,000	2,200	2,300	1,500	44.11
増 減 額 (B-A)	2,400	△500	△400	△300	—
増 減 率 (%)	2.7	△18.5	△14.8	△16.7	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	77,549	2,087	2,369	1,696	49.94

(2) 業績予想修正の理由

2022年5月12日に「2023年3月期決算短信 [日本基準] (連結)」で公表いたしました「2023年3月期通期連結業績予想」では、新型コロナウイルス感染再拡大による影響や半導体不足から自動車関連の生産に一時的な遅延がありながらも、関連する顧客のリスク収束後には生産活動が活発化すると仮定し、通期連結業績を予想いたしました。

当社グループでは、業績の達成を目指して、顧客の人材ニーズに応えるべく、採用を強化し、育成投資を継続し、より良いサービスの提供を図ってまいりました。

しかしながら、感染力の強い新型コロナウイルス変異株への対応や気象災害の影響などにより、想定を上回る稼働調整が発生いたしました。

自動車関連においては、世界的な半導体等の部品不足等に起因する生産調整の影響が継続しており、人材ニーズは堅調であるものの、稼働時間に影響を受けております。

また、電子デバイスにおいては、車載向けのパワー半導体が好調な一方、メモリー分野等では供給過剰感が強く生産活動に一服感が生じている影響、およびPCや通信機器関連の部品需要の減少による影響もを受けております。

以上により、現時点において入手可能な情報をもとに、通期連結業績予想を修正いたします。

(業績予想等に関する注記事項)

業績予想等の将来に関する記述につきましては、当社グループが現時点で入手可能な情報及び合理的と判断される前提条件に基づき算出したものであります。

実際の業績等につきましては、様々な要因の変化によって予想値とは異なる場合があります。今後、業績予想等に関し開示すべき重要な事象が発生した場合には速やかに公表いたします。

以 上